

## 平成24年行政事業レビューシート (復興庁、農林水産省)

事業名	海岸防災林再生等復興支援事業		担当部局	復興庁参事官(予算会計担当) 農林水産省林野庁森林整備部研究・保全課			作成責任者	復興庁参事官 尾関 良夫 研究・保全課長 徳丸 久衛			
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度～平成29年度		担当課室								
会計区分	東日本大震災復興特別会計		施策名	⑫森林の有する多面的機能の発揮							
根拠法令(具体的な条項も記載)	森林・林業基本法(昭和39年法律第161号)第12条		関係する計画、通知等	森林・林業基本計画							
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災により被災した海岸林を復旧・再生するため、「みどりのきずな」再生プロジェクトとして実施する海岸防災林再生事業について、防災意識の向上や地域の復興のシンボリックな活動となるよう、地域住民の参加の下で、NPOや企業等の協力を得つつ、植栽や保育を進める。										
事業概要(5行程度以内。別添可)	地元住民やNPO・企業への意向調査、これらの者と地元自治体との協議会の開催、海岸防災林の機能に関する調査等、地元住民、NPO、企業等が海岸防災林再生に参画していくための仕組みづくりを支援する。(民間参画の仕組みづくり支援) 地域参加地域住民やNPO等が行う植樹活動が円滑に進むよう、植樹会場の設営、安全対策、参加者の移動等に対して支援する。(植樹活動に対する支援) 海岸防災林の再生を社会全体で後押しする機運を高めるため、市民、NPO、企業等による記念行事を開催し、併せて、被災地域の住民や生産者に活力を取り戻すため、地域農林水産物のPR等も実施する。(海岸防災林再生等に向けた復興イベントの開催) (補助率:定額)										
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他										
予算額・執行額(単位:百万円)			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求				
	予算 の 状 況	当初予算	—	—	—	—	—	149(復興庁計上分)			
		補正予算	—	—	—	—	—				
		繰越し等	—	—	—	—	—				
		計	—	—	—	—	—	149			
	執行額		—	—	—	—	—				
執行率(%)		—	—	—	—	—					
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(32年度)			
	被災海岸林140kmの再生		成果実績	km	—	—	—	140			
		達成度	%								
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	25年度活動見込			
	①民間参画による海岸防災林再生に取り組む地区数		活動実績 (当初見込み)	①箇所	—	—	—	—	(20)		
	②植樹活動を行う民間団体数			②団体	—	—	—	—	(10)		
	③復興イベントの開催数			③箇所	—	—	—	—	—		
				( )	( )	( )	( )	(15)			
単位当たりコスト	—		算出根拠	執行額/活動実績 ※活動内容ごとに、単位当たりコストを算出							
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由							
	民間参画の仕組みづくりへの支援	—	73	新規事業							
	植樹活動に対する支援	—	10								
	海岸防災林再生等に向けた復興イベントの開催	—	66								
	計	—	149								

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	—	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<p>【過去の事業仕分け等の結果や横断的な見直し基準等を踏まえて事業案が作成されているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業は、事業仕分け等の結果、横断的な見直し基準等を踏まえた上で事業案の作成が行われている。</li> </ul> <p>【事業の成果目標、活動指標が立てられているか。また、事業効果のシミュレーションが厳密に行われているか、その際、より効率的な他の手段の選択の可能性について、真剣な検討が行われているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業は、成果目標及び活動指標を有している。</li> <li>・本事業は、事業効果が十分に見込まれ、また、他に効果的な手段はないと考えられる。</li> </ul> <p>【直接の利害関係者からの要望にとどまらず、広く国民のニーズに答えるものとなっているか。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業は、国民の防災意識の向上、地域の復興支援を目的としており、広く国民に資するものである。</li> </ul> <p>【そもそも立案しようとしている事業は、当該府省のミッションなのか】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業は、林野庁が進める海岸防災林再生事業に関するものであり、「当該府省のミッション」である。</li> </ul>	
<b>予算監視・効率化チームの所見</b>			
		指示されている「過去の事業仕分け等の結果や横断的な見直し基準等」、「事業の成果目標及び活動指標の設定等」、「広い国民からのニーズへの対応」、「当省のミッションか否か」等に係る点検を行ったが、新規に要求する事業としては問題ない。	
<b>上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)</b>			
<b>補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</b>			
<b>関連する過去のレビューシートの事業番号</b>			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	—

農林水産省

149百万円



A 民間団体

149百万円

**資金の流れ**  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)